

シッターさんってどんな人？

専門性

保有資格

保育士資格や幼稚園教諭免許を持つ人が3割強、ABA・ACSA認定ベビーシッター資格を持つ人が2割となっています。その他にも小学校教諭、看護師、養護教諭、保健師、助産師等の保育関連資格を持っている人がたくさんいます。



子育ての先輩

平均年齢

ベビーシッターの年齢は、20歳代～60歳代と幅広くいますが、50歳代が最も多く(35.4%)、40歳以上が約8割を占めています。子育ての先輩としても安心しておまかせください。

資質向上

研修制度

ベビーシッターは、だいじな命(子ども)とカギ(留守宅)をお守りする責任重大なお仕事です。そのために、「家庭訪問保育」についてしっかりと勉強をしています。

認定ベビーシッター

全国保育サービス協会では、「ベビーシッター資格認定制度」を実施しています。これは、協会が実施する研修会を修了し、実務経験があるベビーシッターに試験を行って、合格した人に「認定ベビーシッター」の資格を付与するものです。まさに「家庭訪問保育のプロ」の証です。